

令和3年度災害廃棄物東北ブロック協議会活動計画について

1 協議会の目的

管内地方公共団体における災害廃棄物担当職員の人材育成を図ることによる災害廃棄物処理に係る備えの強化

- ①人材育成事業の実施：東北6県において、各県の状況に応じた演習等の実施
 ②セミナーの開催：東北6県の地方公共団体職員を対象としたセミナーの開催

2 協議会の活動方針

2.1 協議会の開催

令和3年度の協議会開催概要は表1のとおりである。

表1 協議会開催概要

協議会	第1回	第2回
日程	令和3年9月3日(金)	令和4年2月8日(火)
議題	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度協議会活動報告 令和3年度協議会活動計画 令和3年度 令和元年東日本台風における災害廃棄物処理の振り返り及び災害廃棄物処理計画作成支援等調査業務実施概要 災害廃棄物対策東北ブロック行動計画の改訂についての審議 東北ブロックにおける7月豪雨対応状況に係る振り返りについて 	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成事業の実施状況報告 災害廃棄物東北ブロック行動計画の改訂 令和3年度 令和元年東日本台風における災害廃棄物処理の振り返り及び災害廃棄物処理計画作成支援等業務について 令和4年度活動方針等の検討 令和3年の災害により「災害報告書」を提出した市町村について

2.2 人材育成事業の実施

令和3年度の人材育成事業の実施概要は表2のとおりである。各県1回の研修会を実施した。実施内容については各県と調整の上決定した。

表2 人材育成事業実施概要

県	開催時期(場所)
青森県	令和3年10月1日(金) (新町キューブ)
岩手県	令和3年11月26日(金) (岩手県教育会館・Web)
宮城県	令和3年11月12日(金) (エル・パーク仙台)
秋田県	令和3年11月24日(水) (オンライン)
山形県	令和4年1月11日(火) (山形県庄内総合支庁)
福島県	令和3年12月22日(水) (コミュタン福島・Web)

実施内容)

各県の実施内容は以下のとおりである。

表 3 自治体研修会開催概要【青森県】

<想定災害：水害>

開催日	令和3年10月1日(金)
開催方法	対面式(新町キューブ会議室)
目的	職員の対応力向上
式次第	<p>① 事例紹介「令和元年東日本台風における災害廃棄物処理の初動対応」 長野県千曲市廃棄物対策課リサイクル推進係係長 神尾弘晃 氏 (Web) (コメント むつ市環境政策課廃棄物対策グループ グループリーダー 大久保 洋史 氏)</p> <p>② セミナー「環境省における災害廃棄物対策」 東北地方環境事務所資源循環課 課長補佐 菅原崇臣 氏</p> <p>③ ワークショップ・タイムライン研修 国立研究開発法人国立環境研究所資源循環領域客員研究員 高田光康 氏</p> <p>④ 被災自動車の処理に関する研修会 (Web) 「被災自動車の適正処理 自動車リサイクル法の概要、手引書・事例集のご案内」 (公財)自動車リサイクル促進センター 元起 秀和 氏 MS&インターリスク総研(株)上席コンサルタント 江崎 隼輝 氏</p>
参加者	29名



表 4 自治体研修会開催概要【岩手県】

〈想定災害：水害〉

開催日	令和3年11月26日（金）
開催方法	ハイブリッド（岩手県教育会館会議室、Web参加の併用）
目的	市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力向上 災害廃棄物処理計画未策定市町村における早期策定
式次第	<p>① セミナー「各種災害における廃棄物処理とその留意点」 国立研究開発法人環境研究所資源循環領域客員研究員 阿部勝彦 氏</p> <p>② 事例紹介「令和元年東日本台風における被害と災害廃棄物処理について」 丸森町役場町民税務課町民生活班主査 加藤浩之 氏</p> <p>③ セミナー「災害報告書作成のポイント」 環境省東北地方環境事務所資源循環課課長補佐 菅原崇臣 氏</p>
参加者	36名



表 5 自治体研修会開催概要【宮城県】

<想定災害：地震>

開催日	令和3年11月12日（金）
開催方法	対面式（エル・パーク仙台会議室）
目的	市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力向上
式次第	<p>① 事例紹介「山形県沖地震における災害廃棄物の処理について」 山形県鶴岡市役所市民部廃棄物対策課施設管理主査 伊藤豊 氏（Web）</p> <p>② セミナー「迅速な災害廃棄物処理に向けて ～幹事企業の立場から～」 宮城県産業資源循環協会 理事、災害廃棄物委員会委員長、 仙台支部理事（副支部長）、 株式会社ジャパנקリーン代表取締役 杉澤 養康 氏</p> <p>③ ワークショップ・タイムライン研修 国立研究開発法人国立環境研究所資源循環領域客員研究員 高田光康 氏</p>

参加者 36名



表 6 自治体研修会開催概要【秋田県】

<想定災害：水害>


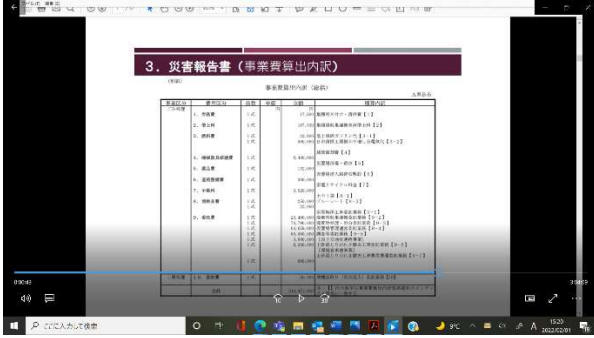
開催日	令和3年11月24日（水）
開催方法	オンライン
目的	市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力向上 災害廃棄物処理計画未策定市町村における早期策定
式次第	<p>①セミナー「災害と災害廃棄物 ～各地の被災地から得られた教訓と今後の取組について」 国立研究開発法人国立環境研究所資源循環領域客員研究員 松本実 氏</p> <p>② 事例紹介「令和元年東日本台風における長野市の災害廃棄物処理」 長野市環境部生活環境課係長 金児和彦 氏</p> <p>③ セミナー「災害報告書作成のポイント」 環境省東北地方環境事務所資源循環課課長補佐 菅原 崇臣 氏</p>
参加者	22 名
 	

表 7 自治体研修会開催概要【山形県】

<想定災害：水害>

開催日	令和4年1月11日（火）
開催方法	対面式（山形県庄内総合支庁）
目的	市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力向上
式次第	① 事例紹介「平成30年7月豪雨災害～小規模自治体によるおける対応」 広島県坂町役場総務課 課長 西谷伸治 氏 ② ワークショップ：タイムライン研修 国立環境研究所資源循環領域客員研究員 高田光康 氏
参加者	11名

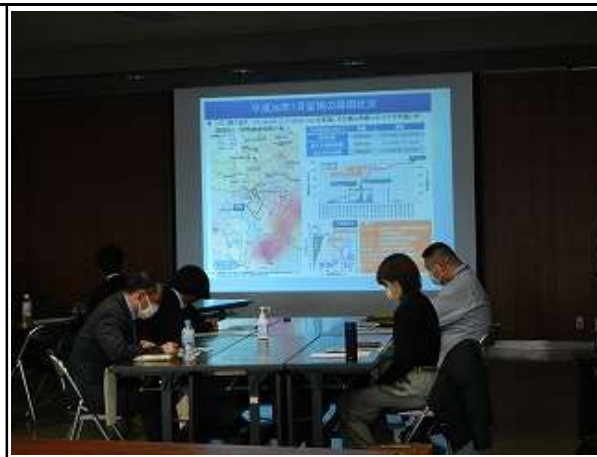


表 8 自治体研修会開催概要【福島県】

<想定災害：水害>

開催日	令和3年12月22日（水）
開催方法	セミナー：ハイブリッド式、ワークショップ：対面式（コミュタン福島）
目的	市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力向上
式次第	<p>① 事例紹介「令和元年東日本台風における被害と災害廃棄物処理について」 宮城県丸森町町民税務課 加藤浩之 氏</p> <p>② セミナー「福島県における災害廃棄物対策について」 一般廃棄物課副主査 小林 氏</p> <p>③ ワークショップ：タイムライン研修 国立環境研究所資源循環領域客員研究員 高田光康 氏</p>
参加者	オンラインセミナー：39名、WS：21名



2.3 セミナー開催

令和3年度のセミナーの開催概要は以下のとおりである。

目的	災害廃棄物処理に係る事務又は技術的な知見の普及啓発
対象	環境省東北地方環境事務所管内の地方公共団体職員
日程	令和4年2月8日（オンライン） 13:30～16:00

テーマ	災害廃棄物処理における連携と課題 ～支援側からみた災害廃棄物処理～	
ねらい	支援する側からみた被災自治体との連携における課題や留意点を、支援される側の自治体と共有することにより、災害時の連携の強化と災害廃棄物処理業務の円滑化を図る。	
次第	開会あいさつ	環境省東北地方環境事務所
	●講演 「支援側からみた 災害廃棄物処理」	講演1「受け入れ施設からみた災害廃棄物」 宇和島地区広域事務組合環境課長兼 環境センター施設長兼 汚泥再生処理センター施設長 宮本清司 氏
		講演2「支援側から見た災害廃棄物対策」 宮城県産業資源循環協会副会長 大和工業株式会社代表取締役 高橋章 氏
		講演3「災害廃棄物収集運搬支援からの報告」 公益社団法人全国都市清掃会議総務部長 大川敏彰 氏
	閉会あいさつ	災害廃棄物東北ブロック協議会 吉岡敏明 会長